



あけましておめでとうございます



2026年、新しい年がスタートしました。冬休みは楽しく過ごせましたか?今年の干支は「午」です。走ることが得意な馬には、前進や成功というイメージがあります。みなさんも、馬のように目標に向かって力強く前進していける、そんな一年にしていきましょう。



ことし
今年は午年

しんねん
[新年に読みたい本・馬が登場する本]



『ブレーメンのおんがくたい』 三越左千夫(再話) 草間俊行(絵) フレーベル館

ロバ、犬、猫、ニワトリが音楽隊に入ろうとブレーメンに出かけていきます。しかし、途中で日が暮れてしまい、やっとたどりついたのはどろぼうの家……。さあ、この後どうなるのでしょうか。(グリム童話)

『馬のトレーナーのひみつ』 田村正一(まんが) SHIGS(構成) Gakken

大昔から、人を乗せて走ることで人の役に立ってきた馬。そんな馬を育て、調教する人たちのことがわかりやすく説明されています。イラストや図、解説がたくさん入っているので楽しく読める一冊です。

『エカシの森と子馬のポンコ』 加藤多一(作) 大野八生(絵) ポプラ社

牧場からにげ、森で気ままにくらす子馬のポンコ。長老の木「エカシ」と不思議なカメムシがポンコの友だち。のびやかに日々を過ごし、ポンコがおとなになる様子をやさしいまなざしで描いています。



しんぶん
新聞を読んでクイズに答えよう!



クイズ

今年の干支は「午」ですが、日本で唯一ほぼ野生の中に暮らす馬が宮崎県にいます。さて、その馬の名前はなんでしょう?

ヒント〇〇〇馬



答えは『読売KoDoMo新聞』2025年12月4日号を読むとわかるよ!

12月のクイズの答え

たこ

『読売KoDoMo新聞』2025年11月13日号を読んでみてね。



◆ ほんでコミュニケーション ◆

✿おすすめの本✿

(図書委員 白鳥陽南太さんのおすすめ)

『サバンナのサバイバル』 洪在徹(文) 鄭俊圭(絵)

朝日新聞出版



アフリカの大草原に取り残された「ドゥリ」「リナ」「ムンチ」の3人がサバイバルしていくという本。サバンナで生きる術が漫画でかいてあるので、読みやすいしわかりやすいです。また、野生動物の生態や食料についても詳しくかかれているので、勉強にもなります。サバンナに興味のある人、行ってみたいという人は、ぜひ読んでみてください。